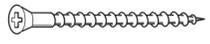
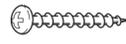


●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付け上のお願い

- 取付けねじは、必ず指定のものを使用し、完全に取付けてください。
- 化粧額縁部分は、下枠下端より70mm出ますので、現場の納まりに合わせて切断してください。
- 本製品は土間納まり専用の商品です。その他に使用する場合は防水処理を行ってください。

■使用ねじ一覧表

a	b	(仮止め用)
		
皿木ねじφ3.8×45	ナベタッピンねじφ4×25	スクリュー釘φ2.1×25

■取付け順序

1 開口部の確認

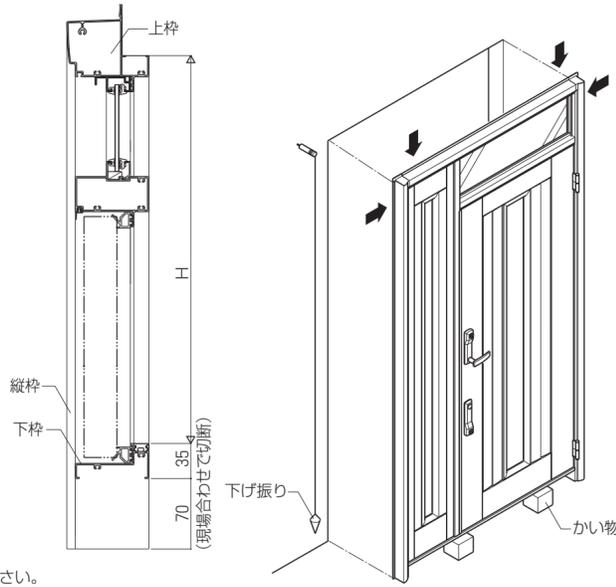
- ①開口寸法(H・W)は、下表(製品基本寸法)をもとに確認してください。
- ②下げ振り等で前後・左右の狂いや柱同士のねじれなどを正しく調整し、水準器でまぐさの水平を出してください。
- ③扉を枠に吊込み、一体にして開口部に仮止めします。
➡印付近に、仮止め用の釘穴(長穴)があります。

■製品基本寸法

単位: mm

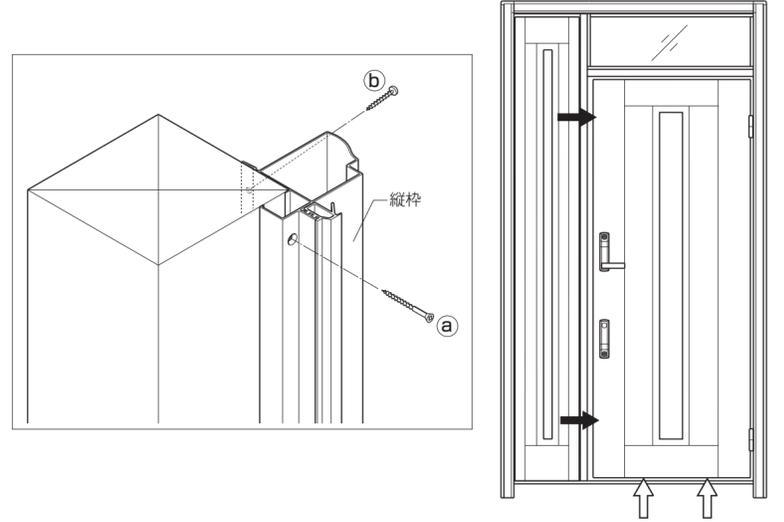
H	タイプ	開口寸法	商品機種	
23	ランマなし	2330	プレナスII・アルペーロ・グランザ・フォルマ	
		2212	アスティ	
		20	ランマ付き	2330
W	3R	873	アルペーロ・プレナスII	
		924	アスティ・グランザ・フォルマ	
	3R(芯々)	788	プレナスII	
		4.5R	1240	アルペーロ・プレナスII・グランザ・フォルマ
			1320	アスティ
	4.5R(入隅)	1138	アルペーロ・プレナスII・グランザ・フォルマ	
	4.5R(片袖)	1240	プレナスII	
	6R(両開き)	1692	アルペーロ・グランザ・フォルマ	
		1820	アスティ	
	6R(片袖親子)	1692	アスティ	
		1649.5	プレナスII	
	6R(両袖)	1692	プレナスII	
1590		プレナスII		

※商品機種によってW寸法が異なりますので、取付けの際は確認してください。



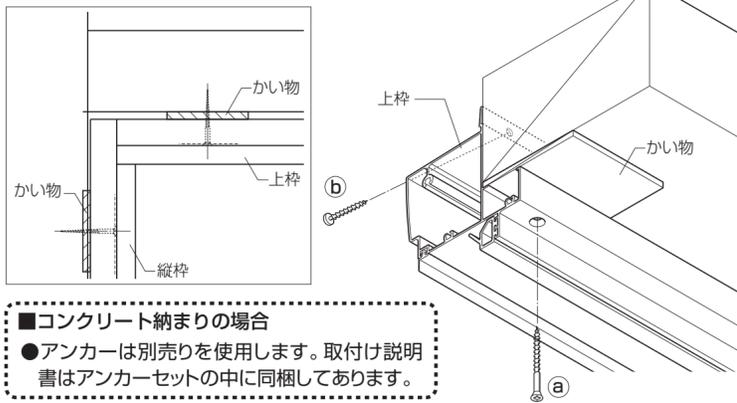
2 躯体への取付けとすき間(チリ)の調整

- 上下(↑)および、左右(→)のすき間を均等にし、戸当り気密材が扉と密着するように枠のねじれ・コロビを調整します。



3 躯体への取付け(かい物のお願)

- 枠と躯体とのすき間には、かい物を当てて、固定してください。
- ※かい物を当てずに固定すると、枠のゆがみやねじれを生じますのでご注意ください。

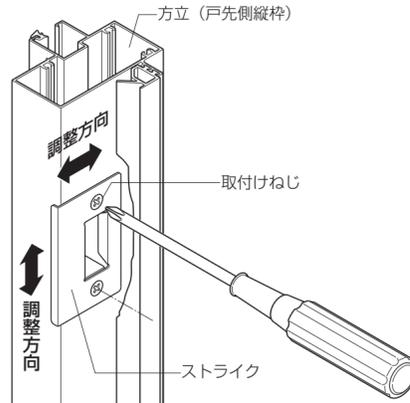


■コンクリート納まりの場合

- アンカーは別売りを使用します。取付け説明書はアンカーセットの中に同梱してあります。

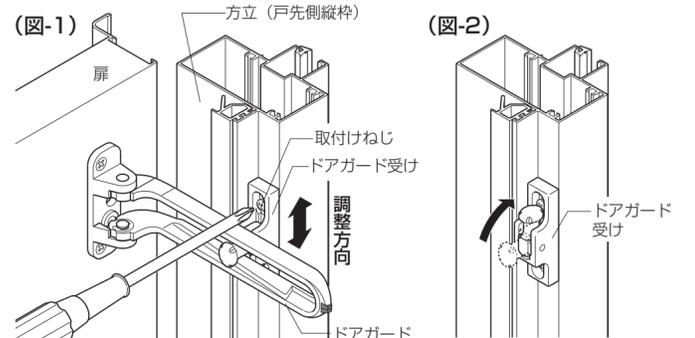
4 ストライクの調整

- ドアロックのラッチがかからない場合は、ストライクの取付けねじをゆるめ、ストライクの位置を調整してください。



5 ドアガードの調整

- ※ドアガードが受けに掛からない場合は、受けの取付けねじをゆるめ、位置を調整してください。(本体側のドアガードは調整できません。)
- ドアガードアームがスムーズに操作できるか確認してから本固定してください。(図-1)
- ドアガードを使用しない場合は、受けの突起を起こしてください。(図-2)



■建付け調整

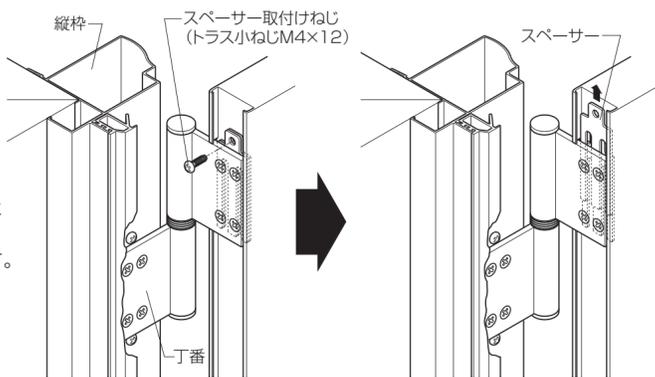
※本体(又は子扉)を吊込んだ後、枠と本体(又は子扉)のすき間が納まり図通りになっているか確認してください。すき間が納まり図通りになっていない場合は、以下の手順ですき間を調整してください。(納まりは右図を参考にしてください。)

■左右方向のすき間の調整

※スペーサーはあらかじめ本体に取付けてあります。

- ①スペーサー取付けねじを外します。
- ②丁番取付けねじ(4本)をゆるめます。
- ③スペーサーを引抜いて外します。
- ④丁番ねじを締付けます。

※スペーサーを1枚外すと1.5mm、2枚外すと3mmドア本体が吊元側へ寄ります。
※スペーサーを追加すると、戸先側へ寄ります。

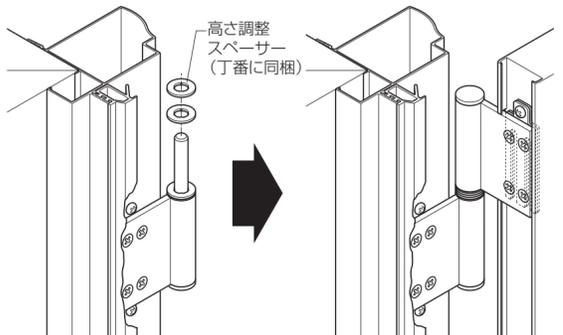


●お願い
※丁番取付けねじを全部外さないでください。本体が脱落します。

■上下方向のすき間の調整

- ドアを枠から外し、丁番の軸に付属の高さ調整スペーサー(丁番と同梱)を入れます。

※1枚入れると1.5mm、2枚入れると3mmドアが上へ上がります。



■子扉の前後方向の調整(親子ドアの場合)

- ①子扉を開けます。
- ②ツボ内部の調整ねじをゆるめ、位置を調整してください。室外側に3.5mmまで子扉が動きます。

※上枠・下枠共に調整できます。
※下枠のツボの中に砂などがたまった場合は、清掃してください。

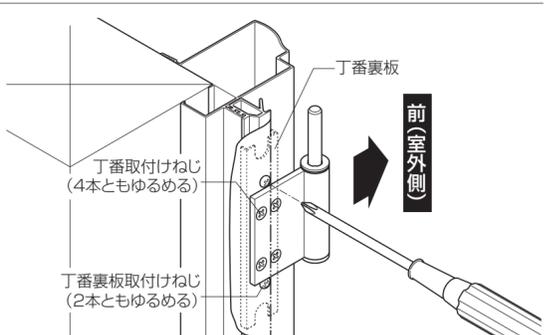


■前後(室内・室外側)方向の調整

- ①ドア本体を枠から外し、枠側の丁番取付けねじ(4本)と丁番裏板取付けねじ(2本)をゆるめます。

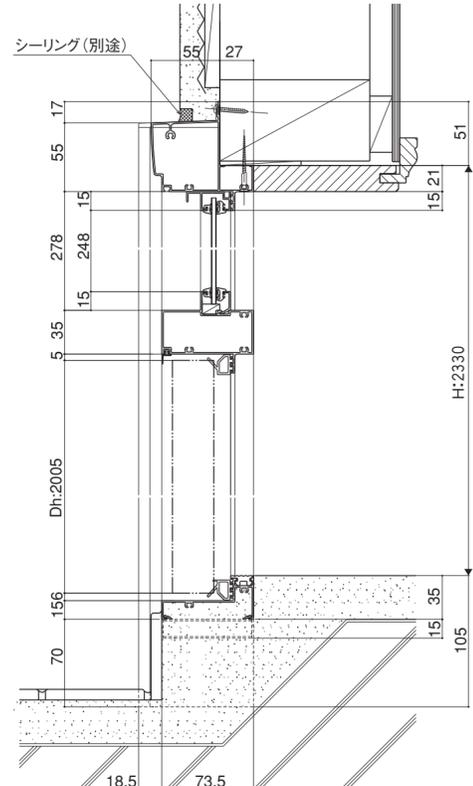
●お願い
※取付けねじ全部を外さないでください。丁番裏板が脱落し、取付けられなくなります。

- ②丁番裏板ごと前に出すと室外側に1.5mm、後にずらすと-1.5mmまでドア本体が動きます。
- ③①でゆるめた丁番取付けねじと丁番裏板取付けねじを締付けます。



■参考納まり図

●縦断面図



●横断面図

